

2021年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社サイゼリヤ
 代表者名 代表取締役社長 堀埜 一成
 (コード番号 7581 東証第一部)
 問合せ先
 執行役員経営企画部長兼財務部長 潮田 淳史
 (TEL 048-991-9611)

2021年8月期第2四半期(累計)業績予想との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年10月14日に公表しました2021年8月期第2四半期累計期間(2020年9月1日～2021年2月28日)の業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月期通期(2020年9月1日～2021年8月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2021年8月期第2四半期(累計)の業績予想数値と実績数値との差異
 (2020年9月1日～2021年2月28日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	65,300	△1,500	△1,600	△2,300	△47円08銭
実績数値(B)	62,869	△782	△254	△565	△11円65銭
増減額(B)－(A)	△2,430	717	1,345	1,734	－
増減率(%)	△3.7	－	－	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年8月期第2四半期)	76,927	3,783	4,134	2,241	45円88銭

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	46,200	△3,100	△3,500	△71円64銭
実績数値(B)	43,735	△2,419	△1,984	△40円84銭
増減額(B)－(A)	△2,464	680	1,515	－
増減率(%)	△5.3	－	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年8月期第2四半期)	57,399	1,913	724	14円84銭

2. 差異の発生理由

(連結)

全社で取り組んでいる、業務生産性の向上や経費コントロールの徹底による効果が出たこと及び当社グループ会社が所在する国内・アジア各国での新型コロナウイルス感染症に対する政府支援金があったことなどにより、前回予想を上回ることとなりました。

(個別)

当期純利益に関しましては、店舗に係る固定資産の減損損失の計上が想定より減少したことなどにより、前回予想を上回ることとなりました。

3. 2021年8月期通期業績予想の修正 (2020年9月1日～2021年8月31日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	135,000	△1,000	△1,000	△3,600	△73円91銭
今回修正予想 (B)	132,500	△700	3,000	1,000	20円53銭
増減額 (B) - (A)	△2,500	300	4,000	4,600	-
増減率 (%)	△1.9	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	126,842	△3,815	△2,091	△3,450	△70円84銭

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	95,000	△4,100	△6,200	△127円29銭
今回修正予想 (B)	92,500	△100	△1,700	△34円90銭
増減額 (B) - (A)	△2,500	4,000	4,500	-
増減率 (%)	△2.6	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	95,284	△3,598	△4,090	△83円98銭

4. 修正の理由

(個別)

下期の経常利益と当期純利益に関しましては、営業外収益に2021年2月までの自治体による協力金33億円を計上すること及び店舗に係る固定資産の減損損失の計上が想定より減少することを見込んでおり、前回予想を上回る予定です。

(連結)

個別業績予想の修正に加え、上期に全社で取り組んでいる業務生産性の向上や経費コントロールの徹底による効果が出たこと及び当社グループ会社が所在する国内・アジア各国での新型コロナウイルス感染症に対する政府支援金があったことなどにより、前回予想を上回る予定です。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上